



2026年2月17日

株式会社ナウキャスト

株式会社 Finatext ホールディングス

ナウキャスト、デジタルガレージのグループ横断データ基盤の構築を支援

～AI-Ready なデータ基盤で営業 DX と新規ビジネス創出を加速～

次世代金融インフラの提供を通して組込型金融を実現する Finatext グループの株式会社ナウキャスト(本社:東京都千代田区、代表取締役 CEO:辻中 仁士、以下「ナウキャスト」)は、株式会社デジタルガレージ(以下「デジタルガレージ」)が推進するグループ横断データ基盤プロジェクトにおいて、Snowflake を活用した AI-Ready なデータ基盤の構築を支援しました。

本支援により、デジタルガレージは、グループ内に分散していたデータの統合を実現。データ基盤上で開発された生成 AI アプリケーションを約 100 名の営業担当者が利用するなど、営業 DX(デジタルトランスフォーメーション)の促進につながっています。



■背景

デジタルガレージは、決済、マーケティング、投資など多岐にわたる事業を展開しています。その結果、グループ内に膨大なデータという資産がありながら ID 体系が統一されていないなどデータのサイロ化が進み、経営資源として有効活用できていないという課題がありました。この課題を解決し、より強力なグループシナジーを創出するため、デジタルガレージはグループ横断データ基盤の構築に着手。ナウキャストは、ビッグデータを扱う基盤構築の豊富な実績があったことから、パートナーとして選定いただきました。

■支援概要

ナウキャストは、単なるデータウェアハウス(DWH)の構築にとどまらず、データ活用の内製化と AI 活用を見据えた技術的・戦略的支援を行いました。

1. アジャイル開発による迅速な基盤構築

従来のウォーターフォール型や人月計算による開発ではなく、成果物を重視したアジャイルな手法を採用しました。Snowflake を中心としたモダンなデータスタックを用い、スピード感を持った基盤構築を実現しました。

2. 生成 AI 活用を前提とした AI-Ready な環境整備

生成 AI がデータを正確に理解・処理できるよう、Terraform によるセキュアなインフラ基盤の構築、dbt を用いたデータの構造化・標準化、さらにはデータの定義を明確にする「データコントラクト」の導入や、企業 ID を統合した法人マスターの整備を支援しました。

3. 内製化を見据えた技術実装とガバナンス

デジタルガレージ主導での運用(内製化)を見据え、Terraform による権限管理のコード化や、dbt を用いたデータ変換処理の実装・テストを徹底し、堅牢かつ持続可能なデータ基盤を構築しました。

■利用状況

構築した基盤上で、Slack から自然言語でデータの問合せができる bot などが開発され、株式会社 DG フィナンシャルテクノロジーの営業担当者 約 100 名が利用しています。

■株式会社デジタルガレージ様からのコメント

DG Technology 本部 グループデータ統括部長 勝山 公雄 様

ナウキャスト社には、単に言われたものを作るのではなく、「この仕組みを作るならこれくらいの規模感」という成果物ベースのアジャイルな考え方で提案をいただきました。ウォーターフォールではなく、「あるリソースで期間内にできることをやる」という姿勢が DWH 構築として正しいと感じ、パートナーとして選定いたしました。

DG Technology 本部 グループデータ統括部 シニアデータサイエンティスト 鈴木 友 様

ナウキャスト社がデータコントラクトや法人マスターを含め、AI-Ready な環境を整えてくれたおかげで、生成 AI を活用したアプリをほぼノーコードで開発でき、現場からも好評を得ています。また、Terraform の管理など運用面でも、データ活用の専門家として「こうあるべき」という正しい方向に導いてくれたと感じています。

■事例インタビュー

- ・[グループシナジーを加速させる。AI-Ready なデータ基盤で新ビジネス創出へ\(デジタルガレージ様\)](#)

■今後について

今後、構築した基盤を活用し、デジタルガレージと取引先企業の関係性を数値化する「親密度スコア」などを開発する予定です。ナウキャストは引き続き、生成 AI とデータ基盤の両輪で、デジタルガレージの営業 DX と新規ビジネス創出に伴走してまいります。

なお、本件による業績への影響は軽微であります。

以上

【Finatext グループと株式会社ナウキャストについて】

Finatext グループは、「金融を“サービス”として再発明する」をミッションに掲げ、次世代金融インフラの提供を通して組込型金融を実現するフィンテック企業グループです。金融サービスのあるべき姿をユーザー視点から見直し、パートナー事業者と共に新しい金融サービスを開発する「株式会社 Finatext」、オルタナティブデータ解析サービスの「株式会社ナウキャスト」、証券ビジネスプラットフォームを提供する「株式会社スマートプラス」、次世代型デジタル保険の「スマートプラス少額短期保険株式会社」、貸金サービスに必要なシステムや業務を一気通貫で提供する「株式会社スマートプラスクレジット」といった事業会社を擁し、「金融がもっと暮らしに寄り添う世の中」の実現を目指しています。



会社名 : 株式会社 Finatext ホールディングス
代表者 : 代表取締役社長 CEO 林 良太
証券コード : 東証グロース市場 4419
設立 : 2013 年 12 月
所在地 : 東京都千代田区九段北一丁目 8 番 10 号
住友不動産九段ビル 9 階
公式サイト : <https://finatext.com/>

■株式会社ノウキャスト

株式会社ノウキャストは、東京大学経済学研究科渡辺努研究室における「東大日次物価指数(現:日経 CPINow)」プロジェクトを前身として 2015 年に設立された、オルタナティブデータのリーディングカンパニーです。次世代金融インフラの提供を通して組込型金融を実現する Finatext グループにおいて、ビッグデータ解析事業を担っています。POS データやクレジットカードの決済データ、求人広告データなどの「オルタナティブデータ」を多数扱い、生成 AI 活用とデータ基盤構築の両輪で事業者の業務支援に取り組んでいます。また、独自の経済指数を開発し、経済統計のリアルタイム化、企業の経営戦略の見える化を行い、国内外 250 社以上の金融機関、シンクタンク、政府、政府系金融機関、海外ヘッジファンド等の資産運用、経済調査業務を支援しています。

会社名 : 株式会社ノウキャスト
代表者 : 代表取締役 CEO 辻中 仁士
設立 : 2015 年 2 月
所在地 : 東京都千代田区九段北一丁目 8 番 10 号 住友不動産九段ビル 9 階
公式サイト : <https://nowcast.co.jp/>